



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 1 月 31 日

上場会社名 株式会社ハマキョウレックス (コード番号：9037 東証第一部)
 (URL <http://www.hamakyorex.co.jp>) (TEL：(053) 444-0054)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 大須賀 正 孝
 責任者役職・氏名 執行役員経営企画室長 山 崎 裕 康

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の : 有
 有無
 法人税等の計上基準 一部簡便的な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変 : 無
 更の有無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結(新規) 1 社 (除外) 社 持分法(新規) 社 (除外) 社

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	59,279	77.9	2,327	16.8	2,295	20.5	1,025	24.1
17 年 3 月期第 3 四半期	33,314	86.2	1,992	32.4	1,904	30.8	826	27.7
(参考)17 年 3 月期	51,567	118.4	2,744	39.8	2,636	38.0	1,139	28.2

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	122.71			
17 年 3 月期第 3 四半期	114.64			
(参考)17 年 3 月期	150.84			

(注) 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や需要の増加を背景とした設備投資の拡大、雇用情勢の改善により、緩やかに回復してまいりました。高騰し続けてきた原油価格もようやく落ち着きをみせはじめはいるものの、依然としてわが国経済の先行きに対する懸念材料の一つとなっております。

当業界におきましても、景気回復に連動し荷動きは上向いてまいりましたが、原油価格高騰に伴う燃料費の上昇が収益の圧迫要因となっております。

こうした中、当企業グループの第 3 四半期は、営業収益 592 億 79 百万円(前年同期比 77.9%増)、経常利益 22 億 95 百万円(同 20.5%増)、四半期純利益 10 億 25 百万円(同 24.1%増)となりました。この増加は、近物レックス(株)及び高塚運送(株)を前期下期より子会社化したことに加え、当期より東海乳菓運輸(株)を連結対象としたことが主な要因であります。

当企業グループでは、「近物レックス(株)の経営改善」を重要な経営課題としており、全員参加・コミュニケーションをキーワードに、具体的な改善をグループ全体で強く押し進めております。近物レックス(株)の中期目標と致しましては、平成 21 年 3 月期において、「営業収益 550 億円、営業利益 22 億円の達成」と「株式の公開」を掲げており、社内体制の構築をはじめとする株式公開準備作業を具体的に開始しております。

各セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

(物流センター事業)

当第3四半期の営業収益は217億35百万円(前年同期比12.4%増)となり、営業利益は17億57百万円(同6.1%増)となりました。

当第3四半期における新規受託件数は5社となり、期初からの物流受託件数は11社となりました。新規稼働の状況につきましては、当第3四半期において、福田センター(11月・静岡県磐田市・寝装寝具)を新たに立上げ稼働させ、当第3四半期末までの新規稼働件数は5社となりました。残り6社及び前期受託の1社につきましては、平成18年1月に2社、2月に1社、3月に1社を、次年度の平成18年7月に1社、10月に2社を稼働するべく、それぞれ準備を進めております。

(貨物自動車運送事業)

当第3四半期の営業収益は、近物レックス㈱を子会社化したことにより375億44百万円(前年同期比169.5%増)、営業利益は5億62百万円(同68.7%増)となりました。

営業利益につきましては、近物レックス㈱の商号変更に伴う費用1億80百万円と、長引く原油価格高騰による燃料費の増加3億33百万円の影響はありましたが、前年同期比2億28百万円の増加となりました。

なお、近物レックス㈱にて8月から新たに取り組んでまいりました「日々管理」による収支改善と「全員参加」による収入の確保に係る進捗状況は以下のとおりであります。

利用運送料の削減

日々管理によって単にアウトソーシングコストを減らすだけでなく、自社の積載効率85%以上という目標を設定し、自社便生産性アップによる利用運送料の削減にも取り組んでおります。これらの取り組み相乗効果として、利用運送料の取組予算(目標)に対して1億81百万円のコスト削減(達成率108.1%)を実現することができました。

残業時間の削減

残業時間を前年比10%削減するという目標を設定し、日々管理を行ってまいりました。結果といたしましては、時間ベースでは前年同期比6.2%の削減(達成率62.2%)ではありますが、金額ベースでは1億2百万円(前年同期比13.3%減)の削減状況となっており、更なる日々管理の強化を進めてまいります。

収入の確保

12月までに、単月の収入を前年同月比100%まで回復させるという目標を設定し、全店所員による荷主への定期訪問(主要発店荷主は月3回、着店荷主は月1回)を実施してまいりました。お客様とのコミュニケーション強化による情報共有と輸送品質の向上を進めてまいりました結果、10月は前年同月比97.9%、11月は同98.1%と回復いたしましたが、12月は積雪による発着業務のトラブルにより、同97.6%に留まりました。また、原油価格高騰によるコストアップ分を荷主様へご負担いただく料金交渉も合わせて実施しており、営業姿勢の転換を図っております。

この他、11月下旬より1ヶ月間、常務取締役3名を本社から東京・小牧・大阪の3大拠点に常駐・現場密着させ、現場の視点から個別具体的に問題点の把握と整理を行いました。現在、改善へ向けての店所別分析及び計画立案をしており、順次実行に移してまいります。更に、来期以降の売上拡大のため、大宮支店(平成18年5月)・津支店(平成18年9月)の2支店を新築移転、また、厚木第2倉庫(平成18年4月)・長岡配送センター(平成18年11月)を新規開設のため準備を進めております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	69,359	13,119	18.9	1,570.32
17年3月期第3四半期	66,686	7,080	10.6	982.73
(参考)17年3月期	66,082	12,182	18.4	1,453.96

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,524	3,759	862	1,017
17年3月期第3四半期	864	3,769	3,015	927
(参考)17年3月期	2,404	4,232	3,373	2,361

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は、前連結会計年度末比32億76百万円増加し693億59百万円、負債は、前連結会計年度末比16億93百万円増加し539億91百万円となりました。株主資本は、前連結会計年度末比9億36百万円増加し131億19百万円となり、株主資本比率は、前連結会計年度末の18.4%から18.9%へと0.5ポイント改善しております。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは15億24百万円となりました。主な増収要因は、税金等調整前四半期純利益22億70百万円、減価償却費13億59百万円、仕入債務の増加額13億62百万円であり、主な減収要因は、売上債権の増加額17億32百万円、法人税等の支払額15億55百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは37億59百万円の資金使用となりました。主な内容と致しましては、有形固定資産の取得による支出41億53百万円であり、うち主要なものと致しましては、藤沢センター新設および、あずみ野自社センター建設に係る支出であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは8億62百万円の資金調達となりました。主な内容と致しましては、短期借入金の増加額15億23百万円、設備投資に伴う長期借入れによる収入26億99百万円、長期借入金の返済による支出31億50百万円であります。

以上の結果、現金及び現金同等物は13億73百万円減少し、当第3四半期末残高は10億17百万円となりました。この主な減少要因は、株式の発行(平成17年2・3月実施)により前連結会計年度に調達致しました資金の一部を、新センター建設に充当したことによるものであります。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成17年4月1日 ~ 平成17年12月31日)

(百万円未満切捨)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	15,940	11.1	1,109	1.8	1,211	6.5	692	9.2
17年3月期第3四半期	14,349	18.7	1,129	11.4	1,137	10.7	633	15.4
(参考)17年3月期	18,935	18.6	1,423	6.4	1,428	5.3	755	2.6

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	82.86	
17年3月期第3四半期	87.97	
(参考)17年3月期	99.57	

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	19,698	11,987	60.9	1,434.76
17年3月期第3四半期	16,830	6,677	39.7	926.72
(参考)17年3月期	17,272	11,412	66.1	1,362.78

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）
（百万円未満切捨）

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	81,000	3,300	1,530

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 178円 96銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年11月4日に公表いたしました連結業績予想を、経常利益につきましては前回予想35億円33億円（5.7%減）、当期純利益につきましては16億50百万円15億30百万円（7.3%減）と修正いたしました。また、個別業績予想も、経常利益につきましては前回予想18億円16億円（11.1%減）、当期純利益につきましては10億円8億80百万円（12.0%減）と修正いたしました。修正の主たる理由は、㈱ハマキョウレックスにおいて、新規立上げコスト1億円、既存センターにおける新システムへの移行に伴うコストアップ1億10百万円、センター撤退コスト90百万円が当初予算外で発生し、それらを既存センター及び新規受託案件によりカバーしきれず、結果として上記の通り各利益の業績予想を修正するに至りました。

（参考2）平成18年3月期の個別業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）
（百万円未満切捨）

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	21,000	1,600	880	10.00	20.00

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 102円 19銭

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(添付資料)

四半期連結貸借対照表

(単位:千円 千円未満切捨)

科 目	当 第 3 四 半 期 (平成 17 年 12 月 31 日現在)		前 第 3 四 半 期 (平成 16 年 12 月 31 日現在)		比 較 増 減 (印 減)		前 連 結 会 計 年 度 (平成 17 年 3 月 31 日現在)	
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	金 額	増 減 率 %	金 額	構 成 比 %
(資産の部)								
流動資産								
1 現金及び預金	1,138,047		1,048,372		89,674		2,482,144	
2 受取手形及び営業 未収金	9,190,567		8,926,585		263,982		7,273,823	
3 有価証券	11,572				11,572		17,566	
4 その他	1,777,453		2,247,142		469,689		1,786,581	
貸倒引当金	102,187		123,349		21,161		141,912	
流動資産合計	12,015,452	17.3	12,098,750	18.1	83,298	0.7	11,418,202	17.3
固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物	18,779,480		15,907,329		2,872,151		17,062,634	
(2) 土地	30,739,054		29,972,102		766,952		29,972,102	
(3) その他	3,273,184		4,342,703		1,069,519		3,381,835	
有形固定資産合計	52,791,719	76.1	50,222,134	75.3	2,569,584	5.1	50,416,572	76.3
2 無形固定資産	1,546,108	2.2	1,385,457	2.1	160,651	11.6	1,575,231	2.4
3 投資その他の資産	3,120,989		3,183,516		62,527		2,777,292	
貸倒引当金	115,071		203,711		88,640		105,062	
投資その他の資産 合計	3,005,918	4.4	2,979,805	4.5	26,113	0.9	2,672,230	4.0
固定資産合計	57,343,746	82.7	54,587,397	81.9	2,756,349	5.0	54,664,033	82.7
資産合計	69,359,198	100.0	66,686,148	100.0	2,673,050	4.0	66,082,235	100.0

(単位:千円 千円未満切捨)

科 目	当 第 3 四 半 期 (平成 17 年 12 月 31 日現在)		前 第 3 四 半 期 (平成 16 年 12 月 31 日現在)		比 較 増 減 (印 減)		前 連 結 会 計 年 度 (平成 17 年 3 月 31 日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
流動負債								
1 支払手形及び 営業未払金	7,936,764		7,842,133		94,631		6,535,754	
2 短期借入金	26,193,961		28,110,683		1,916,722		24,777,392	
3 未払金			1,233,395		1,233,395		1,694,995	
4 未払法人税等	274,861		514,268		239,407		859,487	
5 未払消費税等	310,332		304,832		5,500		201,749	
6 賞与引当金	342,597		107,153		235,444		496,148	
7 その他	2,268,104		3,039,131		771,027		775,448	
流動負債合計	37,326,620	53.8	41,151,597	61.7	3,824,976	9.3	35,340,975	53.5
固定負債								
1 長期借入金	6,728,586		7,856,654		1,128,068		6,938,160	
2 退職給付引当金	6,402,352		6,430,576		28,223		6,335,615	
3 役員退職慰労 引当金	230,869		220,069		10,800		227,420	
4 土地買戻損失 引当金	606,000				606,000		534,000	
5 連結調整勘定	1,047,419				1,047,419		1,269,519	
6 その他	1,649,225		2,634,408		985,182		1,651,939	
固定負債合計	16,664,454	24.0	17,141,708	25.7	477,254	2.8	16,956,655	25.7
負債合計	53,991,075	77.8	58,293,306	87.4	4,302,231	7.4	52,297,630	79.2
(少数株主持分)								
少数株主持分	2,248,470	3.3	1,312,028	2.0	936,442	71.4	1,601,630	2.4
(資本の部)								
資本金	4,045,050	5.8	1,725,500	2.6	2,319,550	134.4	4,045,050	6.1
資本剰余金	3,951,405	5.7	1,633,005	2.4	2,318,400	142.0	3,951,405	6.0
利益剰余金	4,936,992	7.1	3,823,044	5.7	1,113,948	29.1	4,136,927	6.2
その他有価証券評価 差額金	189,720	0.3	98,966	0.1	288,686	291.7	51,532	0.1
自己株式	3,514	0.0	1,769	0.0	1,745	98.7	1,940	0.0
資本合計	13,119,653	18.9	7,080,813	10.6	6,038,840	85.3	12,182,974	18.4
負債、少数株主持分 及び資本合計	69,359,198	100.0	66,686,148	100.0	2,673,050	4.0	66,082,235	100.0

四半期連結損益計算書

(単位:千円 千円未満切捨)

科 目	当 第 3 四 半 期 自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日		前 第 3 四 半 期 自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日		比 較 増 減 (印 減)		前 連 結 会 計 年 度 自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
営業収益	59,279,788	100.0	33,314,747	100.0	25,965,040	77.9	51,567,413	100.0
営業原価	55,615,245	93.8	30,513,327	91.6	25,101,918	82.3	47,514,947	92.1
営業総利益	3,664,542	6.2	2,801,420	8.4	863,122	30.8	4,052,466	7.9
販売費及び一般管理費								
1 貸倒引当金繰入額			7,058		7,058		38,434	
2 役員報酬	242,880		200,661		42,219		264,029	
3 給与手当	330,388		180,856		149,531		297,728	
4 賞与引当金繰入額	54,187		8,756		45,431		17,140	
5 退職給付費用	17,518		9,924		7,593		16,488	
6 役員退職慰労引当金繰入額	21,299		21,769		470		29,700	
7 その他	671,224		379,649		291,574		644,864	
販売費及び一般管理費計	1,337,498	2.3	808,677	2.4	528,821	65.4	1,308,386	2.6
営業利益	2,327,043	3.9	1,992,742	6.0	334,301	16.8	2,744,080	5.3
営業外収益								
1 受取配当金	17,960		6,065		11,895		6,531	
2 投資有価証券売却益	88,105				88,105		54,577	
3 受取賃貸料			8,288		8,288		11,670	
4 受取手数料	38,948		10,050		28,898		29,892	
5 連結調整勘定償却額	91,827		32,050		59,776		66,816	
6 その他	51,367		21,340		30,027		45,922	
営業外収益計	288,208	0.5	77,795	0.2	210,413	270.5	215,412	0.4
営業外費用								
1 支払利息	265,285		150,279		115,005		220,818	
2 投資有価証券売却損			6,190		6,190			
3 賃貸料原価			4,298		4,298		4,368	
4 その他	54,103		5,194		48,909		98,154	
営業外費用計	319,389	0.5	165,962	0.5	153,426	92.4	323,342	0.6
経常利益	2,295,863	3.9	1,904,575	5.7	391,288	20.5	2,636,150	5.1
特別利益								
1 固定資産売却益			43,785		43,785		41,414	
2 貸倒引当金戻入益	20,422				20,422		15,258	
3 共済会費払戻金	58,507				58,507			
4 その他							44,073	
特別利益計	78,929	0.1	43,785	0.1	35,143	80.3	100,746	0.2
特別損失								
1 固定資産除却損	13,800				13,800		49,013	
2 固定資産売却損			42,826		42,826		42,663	
3 退職給付会計基準変更時差異処理額			22,443		22,443		29,924	
4 役員退職慰労金	18,570				18,570			
5 土地買戻損失引当金繰入額	72,000				72,000			
6 その他							120,000	
特別損失計	104,370	0.2	65,270	0.1	39,099	59.9	241,601	0.5
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,270,422	3.8	1,883,090	5.7	387,331	20.6	2,495,295	4.8
法人税等	1,007,696	1.7	816,535	2.5	191,161	23.4	1,098,409	2.1
少数株主利益	237,456	0.4	240,507	0.7	3,051	1.3	256,952	0.5
四半期(当期)純利益	1,025,270	1.7	826,048	2.5	199,222	24.1	1,139,933	2.2

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円 千円未満切捨)

科 目	当 第 3 四 半 期 自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日	前 第 3 四 半 期 自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日	前 連 結 会 計 年 度 自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	2,270,422	1,883,090	2,495,295
2 減価償却費	1,359,453	802,062	1,311,245
3 連結調整勘定償却額	91,827		66,816
4 貸倒引当金の増減額(減少は)	30,019	9,972	70,113
5 賞与引当金の増減額(減少は)	153,550	86,408	102,413
6 退職給付引当金の増減額(減少は)	51,228	7,260	87,700
7 役員退職慰労引当金の増減額(減少は)	3,449	14,549	21,900
8 土地買戻損失引当金の増減額(減少は)	72,000		
9 受取利息及び受取配当金	19,114	6,526	7,132
10 支払利息	265,285	150,279	220,818
11 売上債権の増減額(増加は)	1,732,630	1,647,590	145,132
12 仕入債務の増減額(減少は)	1,362,806	1,496,166	182,513
13 未払消費税等の増減額(減少は)	91,247	22,408	80,673
14 役員賞与の支払額	42,280	45,800	45,800
15 その他資産及び負債の増減額	50,407	251,671	9,694
16 その他	41,065	913	167,144
小計	3,314,999	2,346,879	4,093,092
17 利息及び配当金の受取額	19,098	6,526	7,132
18 利息の支払額	254,072	138,520	240,287
19 前受金の減少額		32,848	
20 法人税等の支払額	1,555,718	1,317,742	1,335,903
21 その他			120,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,524,306	864,294	2,404,034
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	101,006	95,000	95,000
2 定期預金の払戻による収入	101,004	95,000	95,000
3 有形固定資産の取得による支出	4,153,177	1,365,934	2,382,280
4 無形固定資産の取得による支出	40,876	66,390	85,171
5 投資有価証券の取得による支出	404,739	314	14,821
6 投資有価証券の売却による収入	564,019	15,641	321,488
7 関係会社株式の売却による収入	266,000		167,200
8 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入			31,346
9 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		2,519,935	2,551,281
10 敷金返還による収入	123,885		104,380
11 その他	115,045	167,902	176,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,759,935	3,769,029	4,232,943
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額(減少は)	1,523,500	3,212,000	857,000
2 長期借入れによる収入	2,699,000	1,530,000	2,430,000
3 長期借入金の返済による支出	3,150,505	1,547,616	2,630,401
4 自己株式の取得及び売却による収支	1,574	572	743
5 配当金の支払額	167,102	147,708	147,710
6 少数株主への配当金の支払額	40,700	30,525	30,525
7 株式の発行による収入			4,609,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	862,618	3,015,578	3,373,523
現金及び現金同等物に係る換算差額			
現金及び現金同等物の増減額(減少は)	1,373,009	110,843	1,544,614
現金及び現金同等物の期首残高	2,361,139	816,524	816,524
子会社の新規連結による現金及び現金同等物増加額	28,910		
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,017,040	927,368	2,361,139

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：千円 千円未満切捨）

	物流センター事業	貨物自動車 運送事業	計	消去又は全社	連結
営業収益					
(1) 外部顧客に対する営業収益	21,735,664	37,544,123	59,279,788	()	59,279,788
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	53,701	555,830	609,531	(609,531)	
計	21,789,366	38,099,953	59,889,319	(609,531)	59,279,788
営業費用	20,031,665	37,537,813	57,569,478	(616,733)	56,952,744
営業利益又は営業損失()	1,757,701	562,140	2,319,841	7,202	2,327,043

前第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：千円 千円未満切捨）

	物流センター事業	貨物自動車 運送事業	計	消去又は全社	連結
営業収益					
(1) 外部顧客に対する営業収益	19,384,084	13,930,663	33,314,747	()	33,314,747
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	50,451	324,858	375,310	(375,310)	
計	19,434,536	14,255,521	33,690,057	(375,310)	33,314,747
営業費用	17,779,197	13,922,242	31,701,440	(379,435)	31,322,005
営業利益	1,655,338	333,278	1,988,617	4,124	1,992,742

前連結会計年度（自平成16年4月1日 至平成17年3月31日）

（単位：千円 千円未満切捨）

	物流センター事業	貨物自動車 運送事業	計	消去又は全社	連結
営業収益					
(1) 外部顧客に対する営業収益	25,797,866	25,769,547	51,567,413	()	51,567,413
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	66,640	456,800	523,441	(523,441)	
計	25,864,507	26,226,347	52,090,854	(523,441)	51,567,413
営業費用	23,726,487	25,628,539	49,355,027	(531,693)	48,823,333
営業利益	2,138,019	597,807	2,735,827	8,252	2,744,080

（注）1. 事業区分は、営業収益集計区分によっております。

2. 各事業の主な内容

- (1) 物流センター事業 ... センター運営及びセンター配送
- (2) 貨物自動車運送事業 ... 一般貨物運送、特別積合せ貨物運送

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間、前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、在外支店及び在外連結子会社がないため記載しておりません。

3. 海外営業収益

当第3四半期連結会計期間、前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、海外営業収益はありません。